

# 2期目の実績年表



## 2021

- ◆タブレットで自学自習アプリ
- ◆生理用ナプキン無料提供機器の設置
- ◆漢方をはじめとした医療の選択肢づくり
- ◆コロナ・ワクチン後遺症改善プログラム
- ◆図書館シープラオープン
- ◆妊産婦家族等ホテル避難制度
- ◆小学校体育館に空調設備設置



## 2022

- ◆ときめき給食を開始
- ◆少人数学級と英語イマージョン教育
- ◆市制80周年記念事業
- ◆女性の更年期障害改善プログラム
- ◆もの忘れ健診の実施
- ◆在宅介護者への訪問理美容サービス
- ◆がん治療後補助員の購入助成
- ◆みんなの居場所づくり
- ◆中学校体育館に空調設備設置



## 2023

- ◆健康づくり推進条例、手話言語条例
- ◆児童発達支援センターを開所
- ◆安全安心な食糧の安定的確保に関する構想
- ◆自治体間農業連携とオーガニック給食
- ◆シーバスパークがオープン
- ◆泉大津円形スケボーパークがオープン
- ◆創業支援と家賃補助制度拡充
- ◆インバウンド受入れ環境整備補助
- ◆マタニティ応援プロジェクト
- ◆東大先端科学技術研究センターと連携、認知症施策の充実
- ◆7か月児訪問と5万円育児クーポン



## 2024

- ◆病児保育の開始
- ◆小中学校に外国語指導助手(ALT)の配置拡大
- ◆糸東小学校がリニューアル
- ◆総合体育館大体育室に空調設備設置
- ◆IZUMIOTSU NEWSの動画配信開始
- ◆図書館シープラ、来館100万人を達成
- ◆シーバスパークに、レストランがオープン
- ◆災害情報を電話やFAXにお届けサービス
- ◆泉大津駅前ホテル等と連携した避難所運営
- ◆IZUMIOTSU WELL-BEING EXPOと花火大会
- ◆ふれあいバスの土曜日運行開始と木村英輝氏の絵をラッピング
- ◆高齢者の健康づくり啓発事業
- ◆フードリボンプロジェクトの開始
- ◆大防災訓練の実施
- ◆シルバー人材センターがリニューアル
- ◆急性期メディカルセンター開院
- ◆周産期小児医療センターにリニューアル



- 🏆 シーバスパーク 国土交通大臣賞を受賞
- 🏆 図書館シープラ Library of the year で優秀賞を受賞

## 2025

- ◆小津中学校に地域交流ゾーン
- ◆助松プールがリニューアル
- ◆中学校給食の自校調理(2学期から)
- ◆大阪関西万博

## 市民の食を守る取り組み

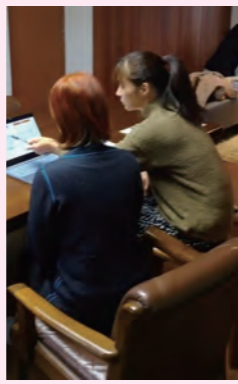
全国初



米不足の深刻化を予測して、安定的に米を仕入れるための流通を構築。令和5.6年で全国8つの自治体と農業連携を開始し、給食等で使用する米(有機・特別栽培)を生産してもらい、栄養価の高い金芽米に精米して提供しています。食を守ることは命と健康を守ること。引き続き、食を安定確保する取り組みを強化します。

## 尊厳を守る取り組み

全国初



泉大津ではコロナやワクチン後遺症の回復をサポートするプログラムを毎月実施。ワクチン健康被害支援金制度も創設しています。現在、ワクチンを繰り返し接種した方の体調不良相談が増えており、複数の医師たちとサポートしています。多くの方が軽快していきませんが、薬害被害に苦しむ人も多くいます。尊厳を守るために寄り添った支援を続けます。

## 健康な暮らしをサポート



1975年、約6兆円だった国民医療費は直近では約50兆円に。病気になる前に防ぐ取り組みへ投資すれば、もっと健康で豊かに暮らせませす。女性の更年期対策や妊婦の応援、認知症予防・改善、快適な歩行のための足指プロジェクト等、泉大津では多様な健康施策を実施し、参加者の多くが健康状態の改善を実感。引き続き、市民の健康を応援します。

## 暮らしの満足度調査

暮らしの満足度

	平成25年10月	令和6年5月
総合的に住みやすいと思う市民の割合	72.8%	80.9%
泉大津市に住み続けたいと思う市民の割合	80.6%	86.2%

みんなで力を合わせて  
より安心して暮らせるまちを目指します!!

## 2期目の活動実績

市長2期目(2021ー現在)の、50の実績をまとめた活動通信を2024年1月に発行し、全戸配布しました。右QRコードのホームページからご覧いただけます。また、youtubeでも、泉大津の取り組み紹介をしています。



## 2期目を振り返って

社会が激動変化する中においても、市民の暮らしや真の健康を守るため、そして暮らしの中に一つでも多くの笑顔を増やすため、全身全霊で走り続けた2期8年。官民連携と市民参加型のまちづくりを大切に、1期目に構想してきたことが、2期目には目に見える形で進みました。令和5年は、約20年ぶりに転出人口を転入人口が上回りました。令和6年12月1日には、新病院がオープンし、医療体制が飛躍的に向上し、暮らしの土台である安全安心の基盤が強化されます。

この通信を通じて、泉大津市の現状や取り組み、これからのについて一緒に考えるきっかけにもらえると思います。

泉大津市長

# 南出 けんいち

活動報告 令和6年11月発行

元気な  
泉大津をつくる

1979年泉大津市生まれ。44歳。二児の父。上條小学校、小津中学校、浪速高校、関西学院大学商学部卒。(株)二チロ、(有)南出製粉所を経て、2007年・2011年の泉大津市議会議員選挙においてトップ当選。2015年は無投票により再選し市議3期を務める。2016年12月泉大津市長選で初当選。現在2期目。

過去20年以上、市の財政を圧迫し続けてきた市立病院経営。  
12月1日から、官民連携した新たな体制になります。



**泉大津急性期メディカルセンター**  
高度急性期・急性期を備えた総合病院  
急病救急機能が向上し、高度な医療を提供。心疾患や脳疾患の受け入れも強化。最新鋭のがん医療機器も導入。災害時には拠点病院となり、新興感染症を想定した設計に。バスは6ルートを用意。安全安心を提供します。



**府中病院**  
回復期・リハビリ医療  
急性期を経過した患者の在宅復帰を支援。高齢者救急を受け入れる体制や、地域の生活を支える在宅支援機能(訪問診療や訪問看護、関連施設との連携)を備えます。また、アイセンターでは先進的眼科治療が可能。バスは4ルートを用意。



**泉大津市立周産期小児医療センター**  
周産期・小児医療  
リスク分娩にも対応し、安心してお産ができる病院。お産に伴う入院は全室個室にリニューアル。今年から市内、市外料金を一律に改正。入院中の食事は金芽米を提供し、栄養価にもより配慮をしています。バスは3ルートを用意。

## 泉大津市の貯金(基金)と借金(地方債)について

地方債借金の推移	平成28年度決算	令和5年度決算
640億円	借金は約86億円減少	554億円
基金貯金の推移	平成28年度決算	令和5年度決算
36億円	貯金は約63億円増加	99億円

**149億円**  
の財政改革  
7年間の財政改善。まちづくりを進めながら、借金を減らし、貯金を増やしてきました。

## 課題 未来につなぐために

今後は、古くなった公共施設の立て替えや長寿命化、統廃合が続くことから、それらに対応するための財政負担が生じます。財政体質の強化にあたっては、12月1日に新病院がオープンし、官民連携の新たな医療体制に生まれ変わること、効率的な財政基盤を構築します。これからの4年は、財政のさらなる健全化のために尽力します。

# 元氣な泉大津をつくる! ための政策

「元氣な泉大津をつくる」ために

「安心、安全なまちで元氣に楽しく暮らしたい」「子どもたちの可能性を育む教育を受けさせた」「自然を感じる暮らしがしたい」「そうした市民の皆さんの願いに今後もこたえていきます。昨今の、経済や暮らしの先行きが不透明な中、自然災害の頻発や食料難等、社会が激動化する時代、誰もが将来に少なからず不安を抱えて暮らしています。これからの4年は、泉大津市では安心感をもち、暮らしを徹底追求します。そして、これに掲げた政策をはじめ、様々な取り組みを執行しながら、市民の暮らしの満足度を向上させ、暮らしの中に笑顔が「いつも多く生まれるまちづくり」を、皆さんと一緒に手がけていきます。

日本と世界の  
共通課題解決先進都市

泉大津の魅力向上

暮らしやすさの追求

健康と尊厳

安心安全

## 安心な暮らしの 土台をつくる!!

まちづくりのバランス図解

行財政改革を進め、人づくりを大切にしながら上の図で示した考えをもとに、6つの政策を進めていきます。

### 教育・子育て

安心して産み、子育てができる環境の充実に取り組みます。子どもたちの可能性を育む、より良い教育を受けられる環境を前進させます。すべての世代が生涯学習に参加できる場や機会を充実します。



- 第3子以降の保育料完全無償化を実現します。
- 民間こども園2園を開園(令和8年度)し、特色ある保育環境を充実させます。
- 英語教育の充実強化と各学校の特色づくりを応援します。
- 中学校給食の自校調理化を実現(令和7年度)。オーガニック給食をさらに推進し、子どもたちの元気で丈夫な身体づくりを応援します。給食費の無償化について、昨今の食料価格の状況等を見定めながら段階的に取り組みます。
- 順次整備を進めている小中学校の地域交流ゾーンを活用し、地域との連携を強化した教育活動や、生涯学習の環境をより一層充実させます。

### 福祉・健康づくり

心身健康で、生きがいをもって暮らせるまちを目指します。孤立を生まない、つながりをつくることを大切に、生活不安をやわらげ、安心して暮らせるための支え合いの仕組みや、環境づくりを推進します。



- 就労、生きがい、老後プランの作成支援等、シニア生活を応援します。
- 泉大津版健康診断を充実させ、健康改善の選択肢を多様にします(女性の更年期、認知症、歩行不安、花粉症、アトピー等)。
- 小児周産期、救急、回復期や終末期、それぞれのステージで高度な医療を提供します。
- シニア食堂等、食を通じた多世代交流の場をつくります。
- 毎日食べるお米で市民を健康に。日本初、金芽米精米機を設置し健康づくりを応援します。

### 暮らしと環境・文化振興

暮らしに安心感と豊かさを育み、安らぎを感じることができるまちづくりに取り組みます。人や場(施設、公園、空間等)が持つ力を引き出し、地域コミュニティづくりを促進します。



- 緑化施策を充実させ、まちの環境と景観を向上させます。また、森をまもり育む活動を推進します。
- 自治会や団体等の稼ぐ施策や工夫とデジタル化を応援します。
- 校区を単位としたまちづくり協議会の設立と運営を支援します。
- 平安時代から守られてきた重要文化財等の保存と活用の取り組みを推進します。
- 官民連携した公園整備を推進します。また、歩行者やコミュニティを優先した道路や空間づくりを進め、場の有効活用に向けた取り組みを創発します。

### 地域経済と賑わいづくり

地元商店や企業、伝統文化、ベイエリア等、泉大津が持つ価値を再発掘し、泉大津の魅力向上に取り組みます。応援したくなる、訪れたくなる、働きたくなる、起業したくなるまちを目指し、地域経済の活性化を実現します。



- 泉大津駅に特急列車を!停車の実現を目指します。
- 地域資源の掘り起こしで、まち全体の集客力を高めます。
- 事業者と連携して、シニアや障がい者、女性の雇用を増やします。
- 商店街と連携した、周辺地域の活性化。創業支援と起業家育成をさらに強化します。
- ベイエリアへの企業誘致。海釣り公園や、アウトドア事業を誘致します。

### 地域防災力の強化

あらゆる災害を想定し、子ども、女性、シニア、障がい者をはじめとした災害弱者をまもる取り組みを強化します。災害対応能力の向上とともに、食料危機対策も強化します。



- 地域や民間企業等と連携した防災体制の強化と、多様な市民参加型訓練に取り組みます。
- 電話・FAXによる災害情報発信等、情報伝達を充実させ、情報弱者をなくします。
- 新病院の活用と民間医療機関との連携で、災害時の医療体制を充実させます。
- 全国22の市町で構成する災害時相互応援体制を強化し、人的・物的支援を充実します。
- 農業連携先の拡大と、食糧保管の仕組みを構築し、米不足等への対応をさらに強化します。

### 行財政改革と自立した地方政府を目指して

激動化する社会においても、泉大津で暮らすことの安心感を徹底追求します。市民の幸福度向上のために価値を提供し、課題解決先進市役所を目指します。



- AIやデジタルを活用した無駄の削減と効率的な市役所経営を実現します。
- 自治体間農業連携による食の確保とエネルギーインフラ構築で市民の生活基盤を守ります。
- 市内視察ツアーの実施や、市民と共に学ぶ場を充実させ、まちへの愛着を育みます。
- 全国トップ級の官民連携の実績を活かし、あらゆる発想で新たな歳入確保をします。
- 引き続き市長給与と退職金をカットします(4年間で1200万円)。さらに、さまざまな削減の効果額を地域の持続的な運営に還元します。